

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用	電話番号	087-861-4520	
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実	事業実施主体	市	
	事務事業	香南歴史民俗郷土館管理運営事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	香南地区の有力豪族由佐氏の居城跡という館の立地をいかして、高松平野南部地域の歴史民俗資料の収集・保管・調査を行うとともに、展示及び講座等の教育活動を実施する。				
6年度概要	企画展等	12	展程度		
	教育普及事業等	35	回程度		
	その他事業	28	回程度		
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	多くの市民が施設を利用することにより、郷土の歴史、民俗等に関する市民の知識の向上と市民文化の発展に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
資料館主催(共催)事業数	件	77	80	83	75	77

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
利用人数	人	目標値	31,000	31,000	31,000	29,000	31,000
		実績値	16,507	26,050	27,878		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>展示内容の充実、積極的な広報活動に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響が尾を引き、目標値を下回った。ただし、前年度実績は上回ることができた。</p> <p>(達成度) 89.9%</p> <p>31点</p>						
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	<p>(達成度)</p>						

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
トータルコスト	[円]	14,583	14,909	23,282	25,439
(事業費)	[円]	14,583	14,909	15,755	17,912
(職員人件費)	[円]	0	0	7,527	7,527

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

前年度と比べて利用者数は約7%増加し、ほぼ目標どおりに事業を実施できた。今後は、更なる利用者数の増加(展示等の実施、展示内容及び資料の充実、積極的な広報等)及び老朽化した設備の整備・更新が課題である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

高松市南部の文化施設である地の利をいかした内容の企画展や講座を開催するとともに、図書室も併設した郷土館の特色をいかし、利用者の増加に努める。

令和 6年度 (5年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	讃岐国分寺跡資料館管理運営事業		事業期間	平成 28年度 ~ 令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	特別史跡讃岐国分寺跡の歴史的意義等を周知するため、展示及び教育普及活動を実施する。					
6年度概要	企画展等	4 回程度	教育普及事業等	5 1 回程度	史跡まつり	1 回
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類		

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	多くの市民が施設を利用することにより、特別史跡讃岐国分寺跡の歴史的意義が広く認識され、文化財の保存及び活用の促進につながるとともに、歴史に関する市民の知識及び教養の向上と市民文化の発展に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
資料館主催(共催)事業数	件	40	61	51	61	63

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
利用人数	人	目標値	22,500	22,500	22,500	23,000	22,500
		実績値	10,172	22,943	23,454		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 展示内容の充実、積極的な広報活動に努めた結果、目標値を上回る成果をあげた。		(目標達成度)					(達成度) 104.2%
							35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					
(目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[円]	22,898	32,121	19,759	28,571
(事業費)	[円]	7,798	24,637	12,232	13,517
(職員人件費)	[円]	15,100	7,484	7,527	15,054

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

前年度と比べて利用者数が増加し、ほぼ目標どおりに事業を実施できた。今後は、更なる利用者数の増加(展示等の実施、展示内容及び資料の充実、運営、積極的な広報等)及び老朽化した設備の整備・更新が課題である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

特別史跡讃岐国分寺跡の歴史的意義等を広く情報発信するとともに、地域に根差した講演会・講座等を開催し、讃岐国分寺跡まつりの開催を通して、地域と連携し、利用者数の増加に努める。老朽化した設備の整備については、経過観察を行いながら、優先度の高い物から適宜修繕を実施していく。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	石の民俗資料館管理運営事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	石と人間の関わりの文化を観点に資料の収集・保管・調査を行うとともに、展示・体験学習などの教育活動を実施する。				
6年度概要	企画展等 1回程度	1展程度	巡回展等 5回程度	5展程度	教育普及事業等 20回程度
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	多くの市民が施設を利用することにより、石と人間との関わりの文化史を通して歴史、民俗等に関する市民の知識の向上と市民文化の発展に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
資料館主催(共催)事業数	件	44	49	60	25	55

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
利用人数	人	目標値	56,000	56,000	56,000	48,000	56,000
		実績値	55,380	67,258	67,717		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 展示内容や教育普及事業等の充実、積極的な広報活動に努めた結果、目標となる数値を大きく超える成果を上げることができた。	(目標達成度)						(達成度) 120.9% 35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[円]	40,595	40,815	58,977	121,773
(事業費)	[円]	25,495	25,847	43,923	106,719
(職員人件費)	[円]	15,100	14,968	15,054	15,054

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

前年度と比べて利用者数が増加し、ほぼ目標どおり事業を実施できた。今後は、更なる利用者数の増加(展示等の実施、展示内容及び資料の充実、運営、積極的な広報)が課題である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

館の主旨である石と人間との関わりの文化に関する企画展を通して、広く情報発信するとともに、地元文化団体との連携を図り企画展を開催するなど、地域に根差した館運営を行いつつ、利用者数の増加に努める。
--

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	歴史資料館教育普及活動事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	郷土の歴史や文化についての興味を喚起し、知識を深められるような教育普及事業を実施する。				
6年度概要	サンクリスタル学習 夏休み子ども歴史講座 子ども歴史クイズ 企画展等関連イベント 古文書講座				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類			

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	参加者の郷土史及び文化並びに歴史資料への興味関心を深める。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
教育普及事業の開催回数	回	51	123	114	124	120

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
成果指標	教育普及活動の受講者数	人	目標値	4,800	4,800	4,800	4,850	4,800
			実績値	2,762	4,261	4,028		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度) 展示会観覧者数の減少に伴い講座の受講者が減少するとともに、サンクリスタル学習の参加校数の減少に伴い参加人数も減少し、目標値をやや下回った。							29点
								(達成度) 83.9%
成果指標	サンクリスタル学習参加校数	校	目標値	37	37	37	35	37
			実績値	22	32	31		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度) 事前周知でサンクリスタル学習の必要性及び有益性を説明するとともに積極的な参加を促したが、各校の都合等もあり目標値を下回った。							29点
								(達成度) 83.8%

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(決算)	令和 6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	9,465	9,935	9,347	10,990
(事業費)	[千円]	1,915	2,451	1,820	3,463
(職員人件費)	[千円]	7,550	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

前年度と比べて参加者数や参加校数が減少したが、ほぼ目標どおり事業を実施できた。今後は、更なる参加者数や参加校数の増加(ワークショップ等の実施、各事業内容の充実、積極的な広報)が課題である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

企画展等に関連した講座・講演会等のほか、郷土の歴史や文化に関する知識を深められる内容の講座等を開催し、積極的な情報提供により、参加者数の増加に努める。
サンクリスタル学習については、機会をとらえて必要性及び有益性を各校担当教諭に説明し、引き続き積極的な参加を促す。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	歴史資料館常設展事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	企画展・収蔵品展・ロビー展の開催 高松の歴史や文化に関する資料の収集・保存 収蔵資料の整理調査と収蔵品システムへの登録・公開 ボランティア団体との連携によるサービスの充実		
6年度概要	企画展等 4展 ロビー展等 10展程度 常設展展示資料入替 資料の購入等		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

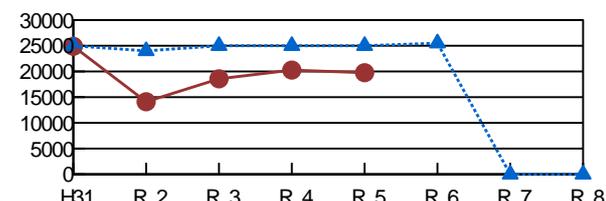
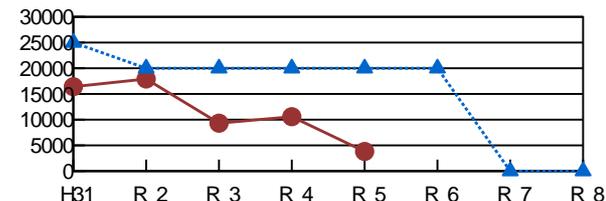
【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	本市の歴史や文化を学ぶ施設として郷土の文化遺産を継承し、調査の成果や情報を発信することにより、本市の歴史、考古、民俗等に関する市民の知識及び教養の向上と市民文化の発展に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
展覧会開催本数	本	16	11	11	15	15
収蔵品システム登録資料数	点	500	62	143,667	400	350

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
展覧会観覧者数	人	目標値	25,000	25,000	25,000	25,500	25,000
		実績値	18,561	20,266	19,753		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 展示内容の充実、積極的な広報活動に努めたが、目標値を下回った。 							(達成度) 79.0% 27点
収蔵品システムHPアクセス数	回	目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
		実績値	9,312	10,576	3,813		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 収蔵品システムへの資料登録を進め、掲載データの内容充実に努めたが、HPアクセス数集計システムの仕様変更が生じた影響があり、目標値を下回った。 							(達成度) 19.1% 6点

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(予算)
トータルコスト	[千円]	11,169	13,318	11,712	12,084
(事業費)	[千円]	3,619	5,834	4,185	4,557
(職員人件費)	[千円]	7,550	7,484	7,527	7,527

【評価】

評価ランク (A~D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

前年度と比べて観覧者数が減少したが、ほぼ目標どおりに事業を実施できた。今後は、アフターコロナにおける社会の変化に対応し、更なる観覧者数の増加(展示等の実施、展示内容及び資料の充実、積極的な広報等)及び老朽化した設備の整備・更新が課題である。なお、収蔵品システムについては、資料登録を進められる体制の改善を行ったことから、前年度に比べて資料登録数が大幅に増加した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

郷土高松に残る歴史や文化について、市民等の要望を取り入れながら創意工夫した企画展等を計画・開催するとともに、企画展等に関連した講座・講演会等を開催し、積極的な情報発信により、観覧者数の増加に努める。また、予定されているサンクリスタル高松リニューアル事業に併せて老朽化した設備の更新を行う。収蔵品システムの登録については、他の業務との優先度合を考慮しつつ業務を進めていく。